



お客様
からの
お便り

安全と魅力的な商品で、昆布産業の発展に貢献

No.01
Letter

株式会社大平昆布 (ISO 22000:2018 認証登録)

総務部主任 高橋 千恵



小袋商品

1948年の創業以来、昆布を中心に海藻の卸売り加工を行っています。昆布は、その機能性に注目が集まっており需要が高まっているものの、地球温暖化などの影響により漁獲量は減少傾向にあります。

当社は、昆布の可能性を追求し、より付加価値が高い商品を提供するために、開発力の向上と食の安全性の確保を目指して、ISO 22000の認証を取得しました。納品先からは、食品安全管理体制が整っていることを評価され、安定的に取引を行っております。従来は、刻み昆布が主力製品でしたが、粒・パウダーに加工また、新たな昆布商品を積極的に開発し、魅力ある企業に成長することを目指しています。

ISO 22000を導入した最大のメリットは、効果的な目標管

理を実施できるようになったことです。判定可能な目標を設定することにより、達成に向けて従業員に計画的な行動を促しております。『異物混入ゼロを目指す』という目標に対しては、各従業員が異物混入の原因となる工程や行動を分析し、長期間にわたり達成できております。今後も食の安全と魅力的な商品の提供を通して、昆布産業の発展に貢献してまいります。



本社工場（宮城県栗原市）：設備一部



工場内の作業風景（計量確認）

[▶ https://www.taiheikonbu.co.jp/](https://www.taiheikonbu.co.jp/)

モノづくりの先にある価値を

No.02
Letter

株式会社BBS金明 (ISO 9001:2015、ISO 14001:2015 認証登録)

広報活動メンバーズ 福井 悠太



本社（石川県白山市）



半導体関連装置

弊社は1956年に創業し、工作機械メーカーとして各種専用機械をはじめとした開発、製造、販売、アフターサービスまで社内一貫体制で取り組んでいます。半導体関連装置、クリーンエネルギー関連装置、工作機械関連装置の3つを中心に展開しています。主力製品の半導体関連装置は世界トップシェア80%を獲得、国内外問

わずグローバルに事業展開している点も弊社の強みです。

2015年に認証機関をインターテックに移転し、ISO 9001/14001をベースにスキルアップ、標準化、改善提案、5Sに取り組み、業務の改善・効率化を図っています。

すべての業務に共通することが『モノづくり』です。弊社では『ここがいい、ここでよかった』をビジョンとして掲げています。『モノづくり』に携わった社員や協力会社様だけでなく、装置を購入していただいたお客様など、関わったすべての人に『BBS金明でよかった』と思ってもらえるような企業を目指して、今後も取り組みを続けて参ります。



若い世代も活躍

[▶ https://www.bbskinmei.co.jp/](https://www.bbskinmei.co.jp/)